

科目名	障害児保育 A					単位	2.0
担当教員	藤林 清仁						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	3	授業番号	4421

●授業のテーマ

障害のある乳幼児の保育内容・方法を確立する。

●到達目標

障害や発達に遅れのみられる乳幼児とその家族への支援について学び、障害のある子どもへの実践だけでなく、子どもとその家族を取り巻く制度について理解する。

●学習内容(授業概要)

障害児保育では、次の五つについて学びます。第一に、障害児保育を支える理念や歴史的変遷について学び、障害児及びその保育について理解する。第二に、様々な障害について理解し、子どもの理解や援助の方法、環境構成等について学ぶ。第三に、障害のある子どもの保育の計画を作成し、個別支援及び他の子どもとのかかわりのなかで育ち合う保育実践について理解を深める。第四に、障害のある子どもの保護者への支援や関係機関との連携について理解する。第五に、障害のある子どもの保育にかかわる保健・医療・福祉・教育等の現状と課題について理解する。具体的には、障害児保育を支える理念、障害の理解と保育における発達の援助、障害児保育の実際、家庭及び関係機関との連携、障害のある子どもの保育にかかわる現状と課題について学びます。

●学習内容(授業計画)

《前期》

1. 障害乳幼児の生活と発達
2. 保育実践の展開
3. 障害の基礎知識と保育（発達のおくれ）
4. 障害の基礎知識と保育（LD、ADHD、高機能自閉症）
5. 障害の基礎知識と保育（自閉症）
6. 障害の基礎知識と保育（視覚障害）
7. 障害の基礎知識と保育（聴覚障害）
8. 障害の基礎知識と保育（運動障害）
9. 障害の基礎知識と保育（医療との連携が必要な子どもたち）
10. 保育所における障害児保育
11. 障害乳幼児のための保育・療育施設
12. 父母への援助・仲間づくり
13. きょうだいへの援助
14. 就学に向けて
15. 指導案の考え方

●準備学習・事後学習の内容

新聞等で関連する内容を見つけたら読んでおくこと。講義終了後、テキストの関連する内容を読んでおくこと。

●成績評価方法・基準
試験 80%、レポート 20%。

●テキスト（必携）
《No.1.》書籍名：保育者のためのテキスト障害児保育、著者名：近藤直子 白石正久 中村尚子、出版社：
全国障害者問題研究会出版部、販売先：Do

●参考文献／その他
授業時に指示します。

●履修上の注意
特になし。